



発行責任者: 歯学部長 榎 宏太郎, 編集責任者: 広報委員長 中村 雅典  
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 TEL: 03-3784-8000  
ホームページ: <http://www.showa-u.ac.jp>



## 巻頭言

教育委員長 飯島 毅彦

今年も早いもので半年が過ぎ、新元号で沸いた令和元年もあと6か月となりました。新学年が始まってから2か経ったばかりとはいうものの、すでに来年度への取り組みが始まっています。大学の教育は常に刷新し、年間を通して見直しと改善が行われていることを実感しています。この4月に歯学部教育委員長を仰せつかり、前任の美島教授より引き継ぎました。美島教授が様々なことに苦勞されて取り組んでこられたことを実感する毎日ですが、さらにその歩みを進めていかなければなりません。教育は動的であります。これまでのことを守らなければならないことと、すぐに変えなければならないことを判断しなければならない場面にしばしば遭遇します。最終的には学生がいかに成長できるかが判断の基準になりますが、これは終わってからでなければわからないので、結果がすべてという厳しい現実を突きつけられるのだと思います。私は臨床の診療科の教員ですから、まずは臨床実習を教える側も教えられる側も満足できるようなものに改善していく必要があると思います。これまで長谷川教授が熟慮して組んできた実習の枠組みを大切にしながら、次第に変わっていく教育内容に対応していきたいです。最終的には国家試験の合格が一つの目標になりますが、誰もが勉強する6年生の中には方向性が間違った学生もあり、結局は思い通りの結果を得られないこともあります。コミュニケーションと情報共有を通じてお互いに伸びていくために今年から船津先生にご指導いただきながらグループ学習を6年生に導入することとしました。幸い学生の受容度は現在のところ高く見えますので良い結果につながることを祈っています。



5年生以下の修学支援学生は学習意欲を持続させることが大切です。留年生と面談すると本人には留年の危機を感ずることなく、孤立した考えの中でその道を進んでしまっていると感じます。指導担任の先生方にはご苦勞をおかけしますが、その方向に

進む前に逐次声をかけていただけますようお願いいたします。

歯学部における教育は、教員、学生、文部省の3つの対極の調整です。教員と学生の「対極」が同じ方向に協力関係を作れるようになりたいものです。改めて、歯学部の教育の今後の発展に職員の皆様のご協力、ご支援をいただけますようお願い申し上げます。

## 第24回夏季スポーツ壮行会が開催されました

歯学部学生部長 上條 竜太郎

第24回夏季スポーツ大会壮行会が7月1日、午後5時から上條記念館1階上條ホールで開催されました。冒頭、保健医療学部の学生部長である宮川教授の挨拶が行われ、その後、保健医療学部 理学療法学科 教授 加賀谷 善教 先生より「下肢スポーツ障害とその予防～下肢スポーツ外傷を中心に～」のタイトルでご講演され、引き続き午後5時30分から壮行会が開催されました。小出学長が告辞を述べ、挨拶は4学部を代表して小川医学部長、與儀父兄会長がそれぞれ行いました。医学部同窓会学内支部長である末木教授(皮膚科学)から、体連5クラブ、文連1クラブに部活動奨励助成金が授与されました。歯学部薬学部卓球部の持田 航 君(D4)による選手宣誓に続いて、グリークラブ・アカペラ部による校歌斉唱と応援歌の後、応援指導部による迫力あるエールをもって終了致しました。

懇親会は、上條記念館地下1階 富士楼で、上條学生部長の乾杯により会が始まりました。大会での健闘を誓う各クラブの学生の活気で会場内が満ちあふれる中、午後7時30分に泉崎医学部学生部長による挨拶の後、閉会となりました。令和元年の夏、学生が体調管理のもと、大会本番で最大限の力を発揮できるよう、活躍を期待しています。



## 昭和大学富士吉田校舎オープンキャンパスが実施されました

入学支援課 鳥山 ちひろ

2019年6月23日(日)富士吉田校舎にて受験生を対象とした富士吉田オープンキャンパスが開催されました。当日は寮祭が同時開催されており、4学部併せて153組348名の参加があり、うち歯学部志望の参加者は14組32名でした。

参加者は、旗の台と横浜キャンパスからバスや直接公共交通機関等で富士吉田に向かい、現地にて全体説明会では、倉田富士吉田教育部長からの挨拶と富士吉田教育部稲垣教授や学生代表による富士吉田校舎での生活等について講演がなされました。

また、入学試験の概要や学生生活等について質問が出来る教員・学生との個別面談や、食堂での昼食体験、そして、1年次に実際に生活する寮の見学も行われ、多くの方が熱心に見学されていました。その他、寮祭にも積極的に参加している風景が見られ、参加者からは“学生の方々が学部を超えて生き生きと生活していらっしゃる様子が伺えて、入学希望の思いが強まりました。”、“不安だった寮生活も、学生の皆さんや学校の雰囲気の方がりより一層合格に向けて頑張ろうと思いました。”との声が寄せられ、大変好評のうちに終了しました。

10月20日(日)にも富士吉田校舎オープンキャンパスを開催します。



### 行事予定

広報委員長 中村 雅典

日時	行事
7月21日	歯学部オープンキャンパス
7月30-31日	昭和大学教育者のためのワークショップ(アドバンスド)
8月1-2日	昭和大学ファシリテータ養成ワークショップ
8月17日	令和1年度秋季大学院入学試験

## 第38回日本歯科医学教育学会が開催されました

高齢者歯科学講座 佐藤 裕二

7月18日から20日にわたり、福岡市で第38回日本歯科医学教育学会学術大会が開催されました。本学から常任理事2名、理事2名と監事を出しており、口演発表1題、ポスター発表2題、シンポジスト1名と、例年に比べてやや少ない状況でした。「文部科学省 大学間連携共同教育推進事業:ITを活用した超高齢社会の到来に対応できる歯科医師の養成」の交付を受けて実施した3大学(北海道医療大学、岩手医科大学、昭和大学)の学生間交流に関しては、学生たちが教員にも勝るようなすばらしい発表をしました(写真)。桑澤講師はじめ、多くの方々のご支援をいただき、ありがとうございます。

19日の夜には、4大学交流(北医大、岩手医大、朝日大、昭和大)の懇親会を行い、学生を含めた発表者の激励を行い、さらなる4大学連携を誓い合いました(写真)。終わりに、来年1月10日予定の学生交流Skype会議での再会を誓いました。

本学会も法人化し、役員数の大幅な変更がありました。私も理事の任が終わり、井上富雄先生が理事に選ばれ、今後は、片岡竜太歯学教育推進室長と共に昭和大学をリードしていただけるものと思っております。





## 昭和大学学士会例会(歯学部主催)が開催されました

昭和大学学士会学会担当理事 弘中 祥司

6月29日(土)歯科病院第2臨床講堂にて第356回昭和大学学士会例会(歯学部主催)が開催されました。

特別講演は大阪大学大学院歯学研究科口腔分子免疫制御学講座予防歯科学 教授の天野敦雄 先生で「DrとDH、一緒に学ぼう:歯周病とう蝕の最新バイオロジー」というテーマで、楽しく明日からの臨床に役立つお話を頂きました。折しもG20大阪開催の日で、移動には大変ご苦労されましたようで、失礼いたしました。

その他、研究紹介講演としてスペシャルニーズ口腔医学講座顎関節症治療学部門の菅沼岳史 先生と全身管理歯科学講座総合内科学部門の安藤浩一 先生にもお話頂きました。特に安藤先生の、シス



テマティックレビューに関しては、今後の臨床研究方法に大きな方向性を示していただいたように思います。

また、H29年度から昭和大学学術奨励金成果発表対象者の発表もプログラムの中に組み込まれました。スペシャルニーズ口腔医学講座口腔衛生学部門の石崎晶子 先生をはじめ、歯科保存学講座美容歯科学部門の菅井琳太郎先生、口腔病態診断科学講座歯科放射線医学部門の黒田 沙 先生に研究成果をご報告頂きました。大学の企画として、今後も継続される予定です。

これまで、土曜日は午前中の診療だった歯科病院も終日診療となり、参加者の集まり方も変化したように思います。今後は、開催時間・日程についても再考する必要があると思われました。



## 第38回日本歯科医学教育学総会で発表しました

歯学部5年 玉井 伴樹

歯学部5年犬井嵩人と2人で、第38回歯科医学教育学学会(博多)において昭和大学の実習に関するポスター発表をさせていただきました。

3大学連携教育という本学と岩手医科大学歯学部、北海道医療大学歯学部で行われているITを活用した

取り組みを含めた昭和大学の特色ある実習についての紹介と、歯学部5年生を対象としたアンケート結



果について報告を行いました。アンケートの回答は、「口腔医学とチーム医療実習」を未履修61名と履修済み19名で比較した結果をまとめ、ぎりぎりまで発表内容の検討を重ねました。はじめての学会発表なので、何から手を付けたら良いのかわからない状態でのスタートでしたが、2人で悩みながら作り上げ、無事に発表を行うことができ、嬉しく思っています。

発表の時はアンケート結果についての質問があり、自分たちの発表に興味を持ってもらえた充実感がありました。また、学会発表前夜には1月にリアルタイムのビデオ通話で討論する3大学連携教育のメンバーと懇親会が行われ、学生同士で大学間の相違を話し合い、有意義な時間となりました。今回はとても貴重な経験をする機会となりました。1月の討論を楽しみにして、今後もがんばります。

## 昇任・採用

広報委員長 中村 雅典

講師

浅川 剛吉 (小児成育歯科学講座)

助教(歯科)

山口 真奈 (小児成育歯科学講座)

## 認定医の取得

広報委員長 中村 雅典

和元年度歯科麻酔科専門医試験合格者

幸塚 裕也 (助教)

平沼 克洋 (助教)

松成 沙帆子 (助教)

## 令和1年度秋季・令和2年度春季大学院募集要項について

大学院研究科長 桑田 啓貴

今年度も歯学研究科大学院の説明会が3回予定されています(7月10日, 8月28日, 11月8日)。

説明会では, まず始めに大学院研究科長の高見教授と事務担当者より, 大学院の概要および入試要項について説明が行われ, 続いて受け入れ研究室の担当者より各講座の専門分野, 研究内容の概要について説明があります。

対象は臨床研修医, 学部在籍者に加えて, 昭和大学以外からの希望者も含まれます。大学院で具体的にどのようなことが学べるのか, 直接聞くことのできる貴重な機会ですので, ぜひ参加してください。

### <大学院入試日程(歯学研究科)>

入試日程	秋季 (令和1年10月入学)	春季Ⅰ期 (令和2年4月入学)	春季Ⅱ期 (令和2年4月入学)
願書受付	7月16日(火) ～ 8月7日(水) 13:00まで	10月21日(月) ～ 11月14日(金) 13:00まで	1月7日(火) ～ 1月31日(金) 13:00まで
試験	8月17日(土)	11月30日(土)	2月15日(土)
合格発表	9月12日(木) 16:00	12月19日(木) 16:00	3月5日(木) 16:00
入学辞退	9月30日(木) 17:00まで	3月31日(火) 17:00まで	3月31日(火) 17:01まで

### <大学院歯学研究科説明会・日程スケジュール>

日程	対象者	場所	スケジュール【各回共通】
【第2回】 8月28日 (水) 17:30～	大学院希望者 (学外・ 臨床研修医・ 学生)	歯科病院 1号棟6階 第2臨床講堂	1) 大学院歯学研究科概要・ 入試要項説明 (歯科研究科科長) 2) 講座紹介 (各講座 約4分)
【第3回】 11月8日 (水) 17:30～			

### <大学院歯学研究科運営委員会主催の説明会>

- 大学院説明会は事前申し込みです。  
希望者はホームページからお申し込みください。

URL:<http://www.showa-ac.jp/grad/dent/admission.html>

## ITを活用した教育センター会議を開催しました

地域連携歯科学部部門 マイヤース三恵

ITを活用した教育センター会議が7月4日に札幌の北海道医療大学札幌サテライトキャンパスにて開催されました。

北海道医療大学, 岩手医科大学, 朝日大学(昨年参加), 昭和大学から計16名の先生が参加しました。今回の会議では, 始めに今年度使用する学部学生用のIT教材を, アンケート結果やテストの正答率などを参考に各ワーキンググループでブラッシュアップを行ないました。

全体会議では, 修正点と修正理由について発表と討議を行いました。内容(問題)はかなり充実してきているため, 修正というよりはむしろ, システム上の問題点をクリアするための解答肢の追加・変更が多い印象を受けました。次に, 研修医向け教材作成についてグループディスカッションを行いました。D5で使用する症例課題を活用して, 日常の臨床症例を一連の流れを持って研修医が学べるように, 診断, 治療計画, 対診書の作成, 治療に際する注意点や患者説明などを自由記載させる形式へ修正するとともに, その解答例や解説資料と一緒に提示し包括的な教材を作り上げていくことになりました。

今回でこの会議は58回目を迎えIT教材のコンテンツもかなり充実したものとなり, 「IT教材を活用した教育プログラム」が着々と構築されてきたことを実感することができました。今後のステップアップとして研修医のための教材を充実させるとともに, 歯科医師の生涯学習のツールとして発展できることを期待しています。



### 編集後記 小児成育歯科学講座 新田 雅一

台風が過ぎると涼しかったのが嘘のように真夏になり気温も35度に迫る勢いです。気候の変動で体調を崩さないように, 体調管理にお気を付けください。

最後ではありますが, 大変お忙しい中, ご寄稿と編集に御協力くださいました皆様に, この場をお借りして深く感謝申し上げます。